

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名 中日本興業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 9643 URL http://www.nnk-cinema.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)服部 徹
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部担当経理部上席部長 (氏名)三田 則男 (TEL)(052)551-0274
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	759	△2.1	2	—	9	—	△11	—
24年3月期第1四半期	775	△1.2	△23	—	△23	—	△15	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △22百万円(—%) 24年3月期第1四半期 △7百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△22.26	—
24年3月期第1四半期	△27.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	4,496	2,928	65.1
24年3月期	4,465	2,966	66.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 2,928百万円 24年3月期 2,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,687	2.6	28	—	33	—	3	—	5.57
通期	3,292	4.4	37	—	46	—	10	—	18.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	540,000株	24年3月期	540,000株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	1,126株	24年3月期	1,126株
----------	--------	--------	--------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	538,874株	24年3月期1Q	538,892株
----------	----------	----------	----------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興が進み、個人消費の持ち直し等により、回復の兆しが見られたものの、海外景気の悪化懸念や円高の影響もあり、依然として厳しい状況で推移しました。

このような経営環境のもと当社グループにおきましては、サービスの一層の向上を図るとともに、積極的な営業活動および徹底した経費の節減に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7億59百万円（前年同期比2.1%減）、営業利益は2百万円（前年同期は営業損失23百万円）、経常利益は9百万円（前年同期は経常損失23百万円）、四半期純損失は11百万円（前年同期は四半期純損失15百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（シネマ事業）

シネマ事業におきましては、邦画では「テルマエ・ロマエ」、アニメでは「名探偵コナン 11人目のストライカー」等が好成績を上げたものの、洋画ではヒット作が少なく、売上高は5億5百万円（前年同期比2.8%減）、セグメント損失は8百万円（前年同期はセグメント損失24百万円）となりました。

（リラクゼーション事業）

リラクゼーション事業におきましては、顧客の来店頻度の減少や客単価の低下傾向が続いており、依然として厳しい状況が続く中、地域に密着した運営を心掛け、イベント等を積極的に実施いたしました。その結果、売上高は2億10百万円（前年同期比2.5%増）、セグメント利益は6百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

（アド事業）

アド事業におきましては、顧客の広告宣伝費等の圧縮や価格競争がある中、既存分野に集中し、営業力・受注力の強化に努めました。その結果、売上高は43百万円（前年同期比14.0%減）、セグメント利益は1百万円（前年同期はセグメント損失1百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は44億96百万円となり、前連結会計期間末に比べ31百万円の増加となりました。これは主に機械装置及び運搬具（純額）の増加によるものであります。

負債は15億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ69百万円の増加となりました。これは主にリース債務の増加によるものであります。

純資産は29億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ38百万円の減少となりました。

自己資本比率は、期首に比べて1.3ポイント減少し、65.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月14日公表時から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等の納付税額の算定については、当連結会計年度の税金等調整前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	354,064	410,695
受取手形及び売掛金	98,040	66,467
有価証券	70,114	40,125
たな卸資産	7,204	9,263
繰延税金資産	27,140	27,140
その他	90,611	97,922
貸倒引当金	△1,293	△477
流動資産合計	645,883	651,138
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,406,481	2,364,194
機械装置及び運搬具（純額）	155,873	240,741
工具、器具及び備品（純額）	112,160	106,999
土地	179,153	179,153
有形固定資産合計	2,853,669	2,891,088
無形固定資産		
電話加入権	1,147	1,147
ソフトウェア	29,070	24,432
無形固定資産合計	30,218	25,580
投資その他の資産		
投資有価証券	291,450	275,922
差入保証金	613,918	613,657
長期前払費用	1,836	5,623
繰延税金資産	28,441	33,966
投資その他の資産合計	935,646	929,170
固定資産合計	3,819,534	3,845,838
資産合計	4,465,417	4,496,977

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	241,106	213,870
1年内返済予定の長期借入金	156,204	156,204
リース債務	13,250	26,147
未払金	2,455	15,081
未払法人税等	2,120	5,272
未払消費税等	2,426	—
未払費用	52,443	55,972
賞与引当金	13,388	6,696
その他	27,321	40,250
流動負債合計	510,716	519,497
固定負債		
長期借入金	498,140	460,130
リース債務	15,085	114,240
役員退職慰労引当金	107,020	109,346
退職給付引当金	53,470	54,711
資産除去債務	49,473	49,842
受入保証金	265,044	260,946
繰延税金負債	11	6
固定負債合計	988,246	1,049,224
負債合計	1,498,963	1,568,721
純資産の部		
株主資本		
資本金	270,000	270,000
資本剰余金	13	13
利益剰余金	2,656,845	2,628,682
自己株式	△10,428	△10,428
株主資本合計	2,916,430	2,888,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,024	39,988
その他の包括利益累計額合計	50,024	39,988
純資産合計	2,966,454	2,928,256
負債純資産合計	4,465,417	4,496,977

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）
売上高	775,806	759,579
売上原価	363,473	337,318
売上総利益	412,332	422,260
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	12,269	9,303
人件費	141,479	133,915
賞与引当金繰入額	7,233	6,696
役員退職慰労引当金繰入額	2,402	2,326
退職給付費用	1,372	1,240
減価償却費	57,498	59,044
地代家賃	97,175	96,352
水道光熱費	41,145	42,516
修繕費	927	2,947
その他	74,092	65,339
販売費及び一般管理費合計	435,597	419,682
営業利益又は営業損失（△）	△23,265	2,578
営業外収益		
受取利息	66	15
受取配当金	3,253	3,834
協賛金収入	—	5,000
貸倒引当金戻入額	45	816
その他	656	559
営業外収益合計	4,022	10,225
営業外費用		
支払利息	3,399	2,740
その他	809	653
営業外費用合計	4,208	3,394
経常利益又は経常損失（△）	△23,451	9,410
特別損失		
固定資産売却損	—	998
固定資産除却損	—	28,516
固定資産処分損	—	234
投資有価証券評価損	3,184	—
特別損失合計	3,184	29,750
税金等調整前四半期純損失（△）	△26,635	△20,340
法人税等	△11,615	△8,343
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△15,020	△11,996
四半期純損失（△）	△15,020	△11,996

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△15,020	△11,996
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,938	△10,035
その他の包括利益合計	7,938	△10,035
四半期包括利益	△7,081	△22,032
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,081	△22,032

（3）継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	シネマ	リラクゼーション	アド	計		
売上高						
外部顧客への売上高	519,610	205,634	50,562	775,806	—	775,806
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,916	192	467	48,575	△48,575	—
計	567,526	205,826	51,029	824,382	△48,575	775,806
セグメント損失(△)	△24,192	△1,082	△1,805	△27,080	3,815	△23,265

- （注） 1. セグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
 2. セグメント損失(△)の調整額3,815千円は、主にセグメント間取引消去額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	シネマ	リラクゼーション	アド	計		
売上高						
外部顧客への売上高	505,233	210,854	43,491	759,579	—	759,579
セグメント間の内部売上高又は振替高	50,340	189	701	51,231	△51,231	—
計	555,573	211,044	44,192	810,810	△51,231	759,579
セグメント利益又は損失(△)	△8,606	6,504	1,660	△441	3,019	2,578

- （注） 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額3,019千円は、主にセグメント間取引消去額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。